

今からでも間に合う！ 認知症予防

令和4年 10月19日

公立碓氷病院

認知症看護認定看護師 佐藤優成

日本の高齢化率

28.9%

超高齢社会

安中市の高齢化率

36.9%

入院患者
平均年齢

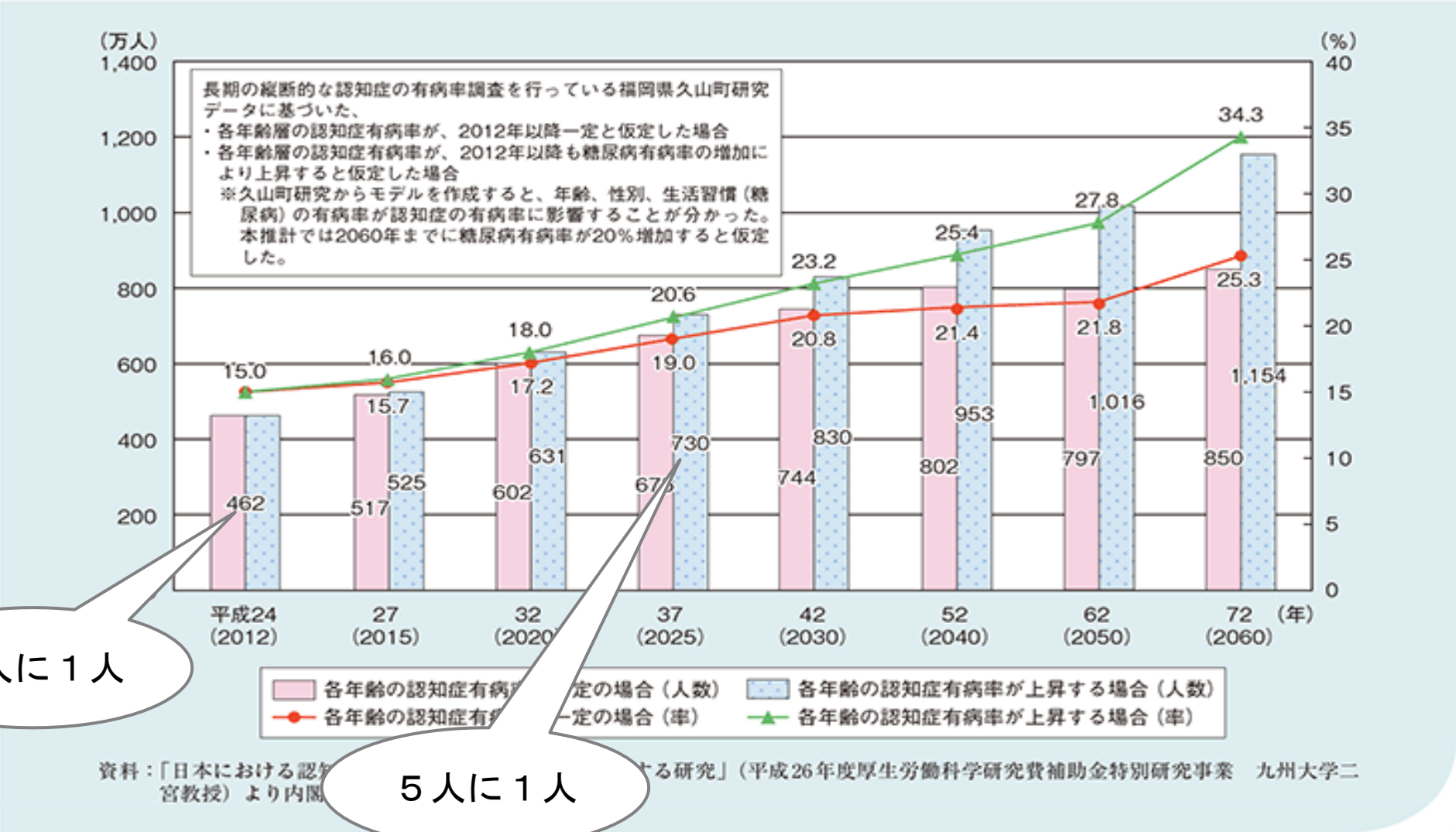
82歳



認知症患者 増

認知症者の今後の推移

図1-2-12 65歳以上の認知症患者数と有病率の将来推計



認知症とは①

一度獲得した認知機能が、
何らかの原因により持続的
に低下し、
日常生活や社会生活に支障を
きたす状態

認知症とは②

脳の疾患によって生じる (老化現象ではない)

記憶、思考、見当識、理解、計算、学習、言語、
判断等多数の高次脳機能障害からなる

脳の神経細胞が変性して認知機能の低下が進む
疾患である

認知症の分類

(代表的な 4 大認知症)

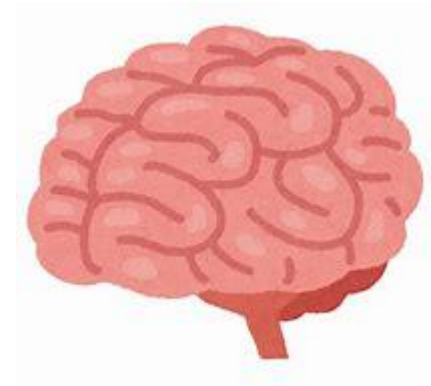
- 神経変性疾患

- アルツハイマー型認知症
- レビー小体型認知症
- 前頭側頭型認知症

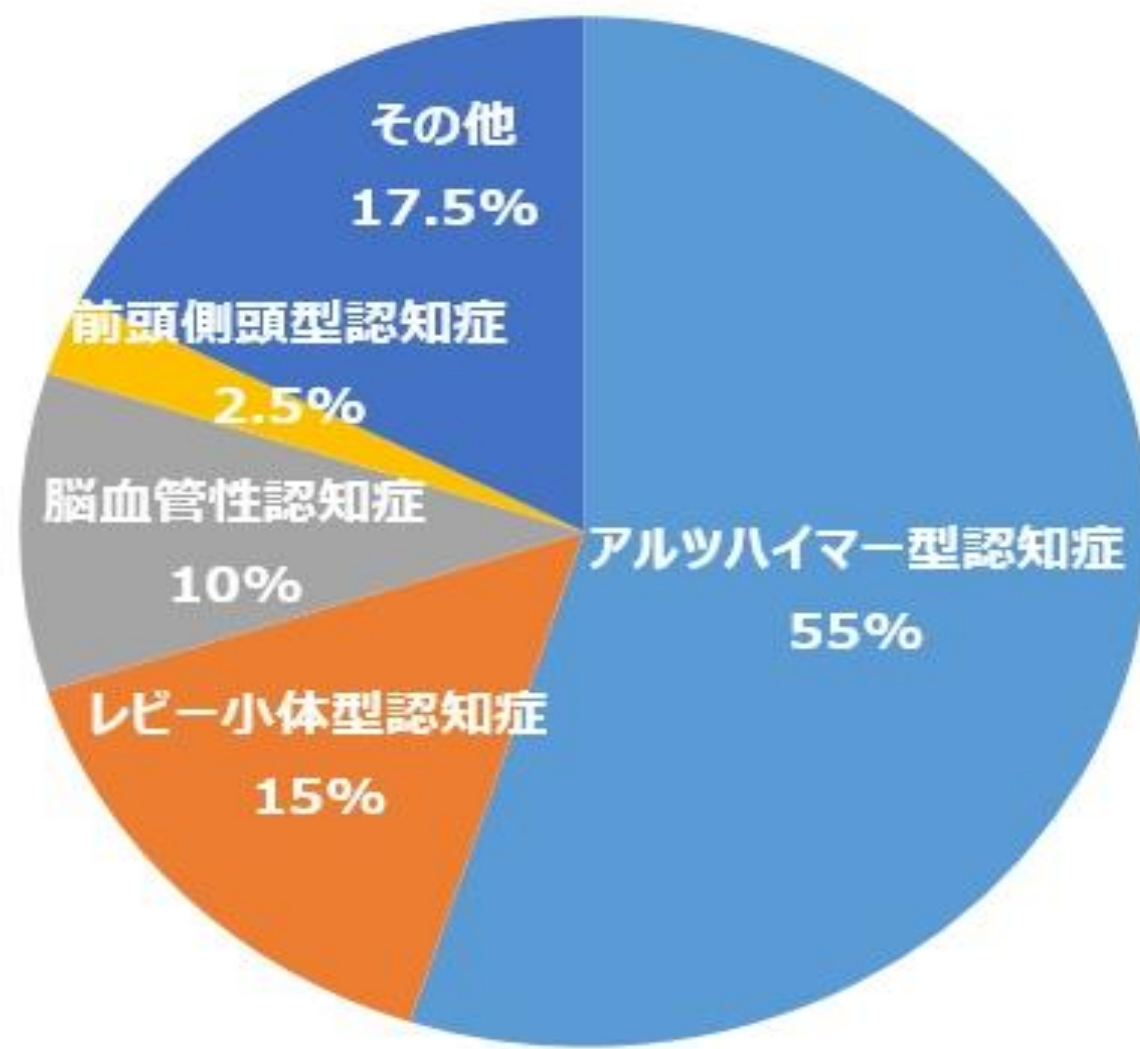
- 脳血管疾患

- 血管性認知症

(多発性脳梗塞性認知症)



認知症の割合



認知症の症状

見当識
障害

基本症状（中核症状）

記憶障害

実行
機能障
害

認知症の症状

中核症状＋周辺症状



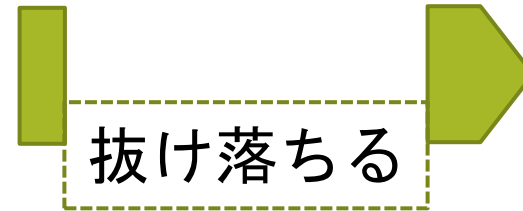
記憶障害

- ・ たんなる物忘れ



年相応の物忘れをしている場合は
認知症ではなく、
誰にでもある良性健忘

- ・ 認知症による記憶障害

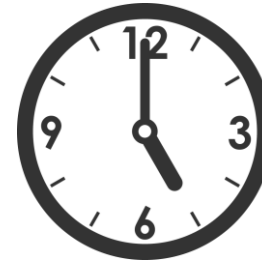


思い出すことが出来ない
だけでなく体験した事を
全てを忘れてしまうとい
う特徴がある

本人が最初に異変に気づき
一番苦しい思いしていく



時間の見当識障害



場所の見当識障害

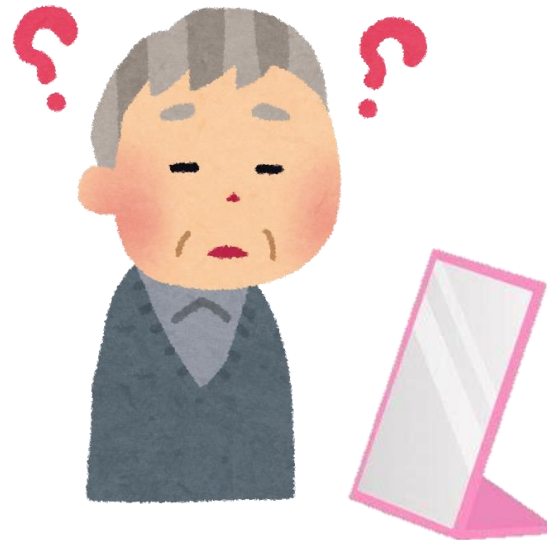


ココはどこだっ
け？



人物の見当識障害

周辺の人達が自分とどんな関係の人であるかわかりにくくなる。



この人達は
誰だったか...？

この人は誰だ？

実行機能障害

物事を理論的に考えたり
順序立てて考え
状況を把握して行動
思考・判断力の事



頭の中で計画を立てにくくなり、
日常生活がうまく進みにくくなる

電話を
かける

買い物や
料理

掃除や
洗濯

理解・判断力の低下

考えて行動する事が難しくなる。

二つ以上の事が重なると上手く処理できなくなったり、日常生活での些細な変化やいつもと違う出来事を理解する事がむずかしくなる。



周辺症状

BPSD (認知症に伴う行動・心理症状)



徘徊

幻覚
(幻視・幻聴)



中核症状

- ・記憶障害
- ・見当識障害
- ・判断力の低下
- ・実行機能障害

うつ状態



妄想

せん妄



不安

睡眠
障害

攻撃的
行動



周辺症状(BPSD)「行動・心理症状」

中核症状を引き起こすことにより、強い不安や混乱をもたらす。

認知症の方本人の性格や置かれている環境などの様々な要因が影響することで起こる。

徘徊

中核症状の1つである見当識障害が進行することにより、外出時に道に迷うことや自宅に帰ってこれないといった状態に陥ります。その結果、徘徊へと繋がる。

- 自宅にいても「ここは自分の家じゃない」と主張し出ていこうとする
- 過去に住んでいた家に帰ろうとする
- すでに亡くなっている親族や友人に会いに行こうとする

など・・・。





暴走の末、女子高生2人をはねた川端容疑者の乗用車。ブロック塀に激突し前部が大破している（吉原実撮影）

出典：産経新聞

要介護認定された高齢者でも運転を続けている

4月19日、東京・池袋で87歳の男性が運転するクルマが暴走し、自転車に乗っていた母娘が死亡、8人が重軽傷を負うという悲惨な事故が起きました。その後も高齢ドライバーによる重大事故が連日のように報じられています。

この問題は介護業界でも重く受け止められています。首都圏の某市で10年以上ケアマネジャーを務めているTさんは、こう話します。

「私たちが担当する利用者さん、つまり要介護認定され介護サービスを受けている方のなかにも運転を続けている方が少なくありません」

要介護認定を受けるというのは、体の機能はもとより判断力や認知能力が弱っている状態であり、「クルマの運転なんか無理」と思う方も多いでしょう。ところが、当たり前のよう運転をしている人が相当いるということです。

暴力や暴言

脳の神経細胞がダメージを受けることで機能が低下し、感情をコントロールすることが困難になる。その結果、周囲の人に対して暴言を吐いたり、暴力を振るうなどの行為に発展する



妄想

物盗られ妄想

自分で財布や通帳などを置いた場所を忘れてしまい、結果的に「盗まれた」と周囲の人に疑いの目を向けるようになる。

自分がいじめられたと感じる「被害妄想」

配偶者が浮気をしていると疑う「嫉妬妄想」

『認知症によって、家族などの身近で大切な存在の人との関係が壊れ維持できなくなるという不安や恐怖、焦りから引き起こされる』

ことが多い。



幻覚

- すでに亡くなっている人などの実際に存在しない人が見える
- 対象となるものが全く別のものに見える
- 本来の色とは違う色に見える



その事に本人が気づく事で
自信を失い、
外出も避けがちになる。

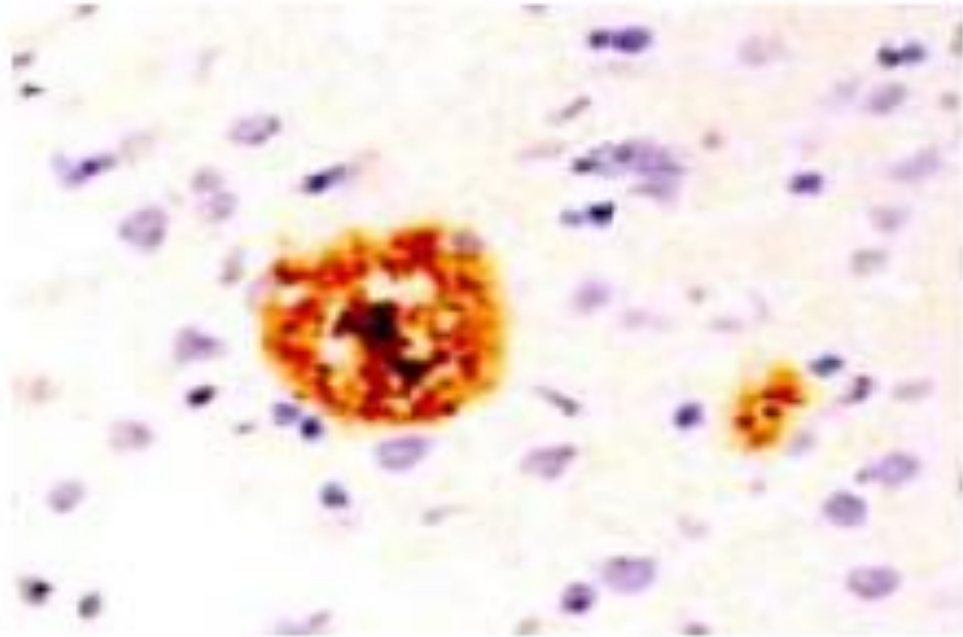


原因

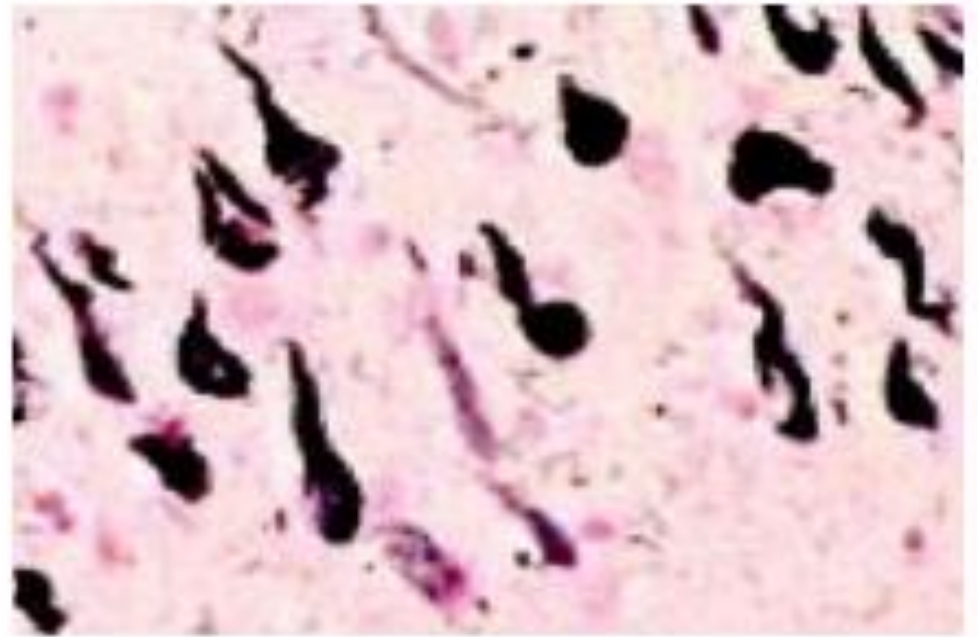
脳にアミロイド β という特殊なたんぱく質がたまり、
脳細胞が壊れて減っていくことで起こる。

アミロイド β は加齢と共に蓄積されていくので、高
齢者が発症することが多い。

ただ、30～50代の若い人が発症すること
も
(若年性アルツハイマー型認知症)



老人斑



神経原線維変化

脳血管性認知症の原因

脳梗塞や脳出血、くも膜下出血などにより脳血管が損傷したことで発症。

糖尿病や高脂血病、高血圧といった生活習慣病を持つ人がなりやすい。

ストレスや喫煙も危険因子だといわれている。

危険因子はメタボ

高血圧、高脂血症、肥満、糖尿病などの
メタボリックシンドロームは、
脳血管性認知症だけでなく、アルツハイマー型
認知症においても危険因子

認知症の**原因の解明**が進んでいる

しかし、

根治的な治療方法はまだ開発できていない



予防が大切